

# WebClass

WebClass 体験コースマニュアル

資料機能編（先生用）

2018 年

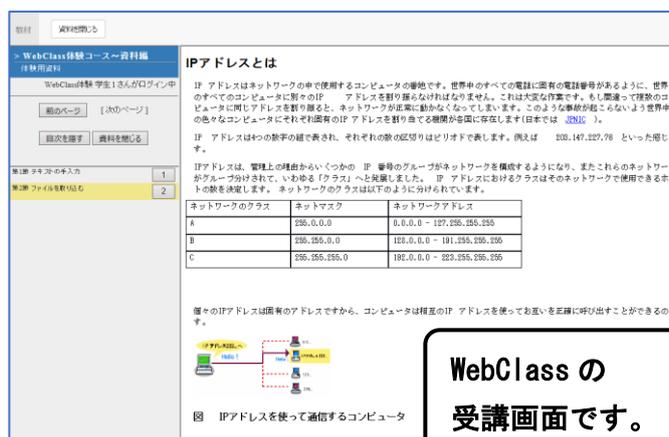
作成者：日本データパシフィック株式会社

1. WebClass (ウェブクラス) とは.....	3
2. WebClass を利用される前に.....	3
3. 学生の立場で WebClass を利用してみましょう.....	4
● 開始方法.....	4
● 資料を閲覧する.....	6
4. 先生の立場で WebClass を利用してみましょう.....	8
● 資料を作成する.....	9

# 1. WebClass (ウェブクラス) とは

WebClass は大学向けの e-Learning システムです。学生は WebClass を利用することにより、「いつでも」「どこでも」学習することができます。また WebClass では Word や Excel、PowerPoint のファイルを直接取り込んで HTML 化、または PDF 化することができます。そのため、容易にコンテンツを作成することができます。更にテストやアンケートのデータ集計も迅速に行うことができます。

WebClass の受講画面です。



**WebClass の  
受講画面です。**

## 2. WebClass を利用される前に

ここでは WebClass を利用するために必要な動作環境について説明します。(利用環境によっては、正しく画面が表示されない場合があります。)

<推奨ブラウザ>

Firefox 59

Firefox ESR 52

Google Chrome 65

Internet Explorer 11

Microsoft Edge

Safari 11

WebClass v11 (2018年4月現在)

最新の情報は日本データパシフィックのホームページでご確認ください。

<https://www.datapacific.co.jp>

※ Java Script が有効になっている必要があります。

※ リンクをクリックしてもウィンドウが開かない場合、ポップアップブロックを無効にしてください。

<ディスプレイ>

1280 × 768 以上の解像度で表示できるディスプレイ

### 3. 学生の立場で WebClass を利用してみましょう

お申し込み頂いたモニターアカウントでは、WebClass をすぐに体験して頂けるよう「体験用資料」というサンプルが用意されています。

学生としてログインし、実際に資料を見てみましょう。

#### ● 開始方法

自分のコンピュータ上でブラウザを起動します。

右の画面は、デスクトップ上のアイコンをダブルクリックしてブラウザを起動させる画面です。



アドレス欄に以下の WebClass のアドレスを入力して Enter キーを押します。

( <https://deepblue.datapacific.jp/> )



右のような画面が表示されますので、「ログイン画面を表示する」をクリックします。



別ウィンドウでWebClassのログイン画面が表示されます。

学生のユーザIDとパスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックします。



ログイン後の画面は主に各メニューと参加しているコースの一覧で構成されています。



## ● 資料を閲覧する

参加しているコースの中から「WebClass 体験コース～資料編」をクリックします。



「WebClass 体験コース～資料編」の教材一覧画面が表示されます。

このコースにはあらかじめ体験用の資料が用意されています。

「体験用資料」をクリックします。



「体験用資料」のメニューが表示されます。

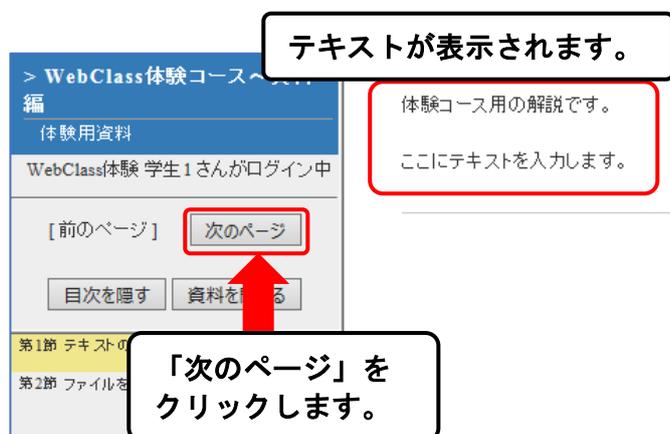
「開始」ボタンをクリックします。



資料の画面は左側に目次、右側にテキストが表示されます。

「体験用資料」は「第1節」と「第2節」の2ページで構成されています。

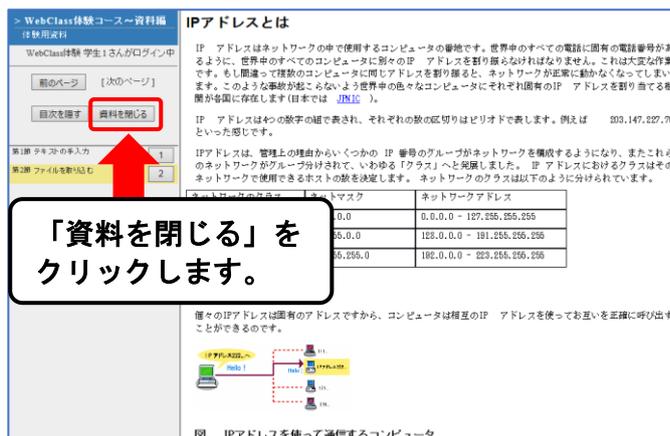
「第2節」を開いてみましょう。「次のページ」ボタンをクリックします。



「第2節 ファイルを取り込む」のページが表示されます。

資料の受講は以上で終了です。

目次の「資料を閉じる」ボタンをクリックします。



コース画面に戻ります。

右上の「ログアウト」をクリックして、学生用の画面からログアウトします。



「ログイン画面に戻る」をクリックするとログイン画面に戻ります。



## 4. 先生の立場で WebClass を利用してみましょう

先ほど学生として受講した資料と同じ資料を実際に作成してみましょう。

先生のユーザIDとパスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックします。



学生のログイン後の画面と同様、各メニューとコースの一覧で構成されています。

## ● 資料を作成する

「WebClass 体験コース～資料編」の教材一覧画面で、「教材を作成する」ボタンをクリックします。



「教材を作成する」画面が表示されます。

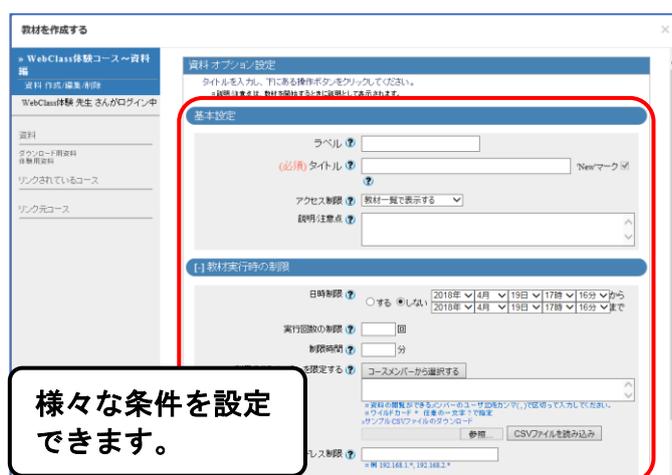
ここでは、作成する教材の種類を指定することができます。

今回は「資料」を選択します。



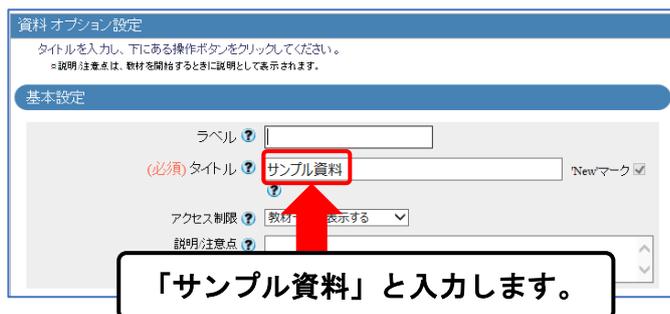
「資料オプション設定」画面が表示されます。

ここでは、資料名の入力の他に実行回数や日時制限など様々な条件を設定することができます。



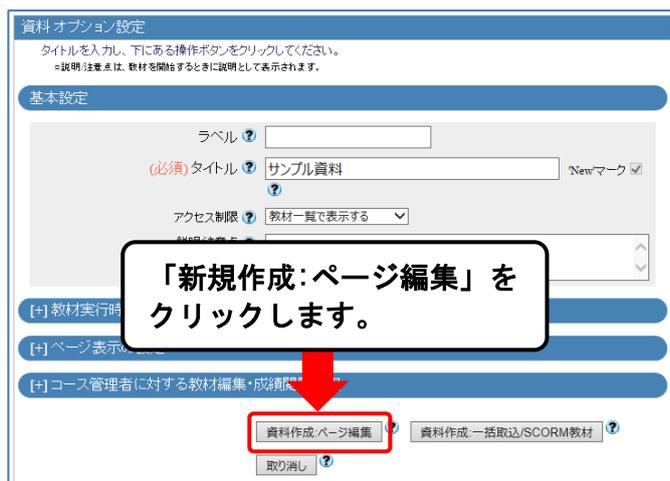
まず、資料のタイトルを入力しましょう。

[タイトル]に「サンプル資料」と入力します。



オプションを設定する際、項目の右に▼ボタンがある場合は、▼ボタンをクリックし、メニューから選択します。(ここでは、設定の変更は行いません。)

画面下部の「資料作成：ページ編集」ボタンをクリックします。

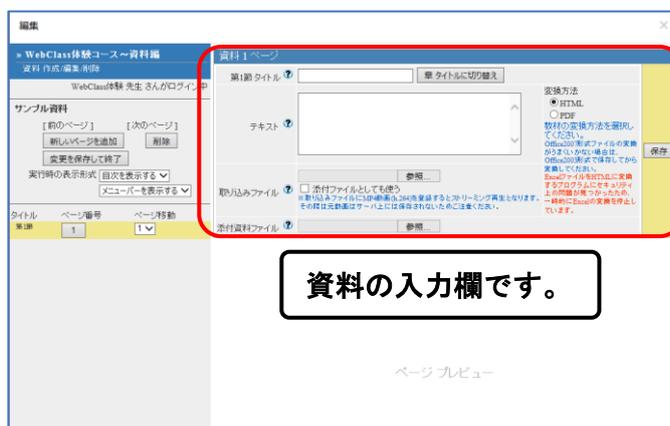


教材の公開に関するダイアログボックスが表示されます。ここでは「OK」ボタンをクリックします。



資料の作成/編集画面が表示されます。

画面右側に資料の入力欄が表示されます。



資料の第1節のタイトルを入力しましょう。

〔第1節タイトル〕に、「テキストの手入力」と入力します。

次に本文を入力しましょう。

〔テキスト〕の入力欄に、「体験コース用の資料です。ここにテキストを入力します。」と入力します。

第1節の入力は終了です。

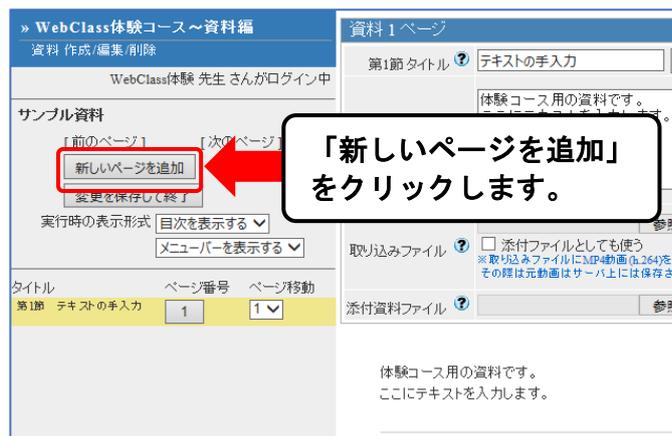
画面右側の「保存」ボタンをクリックします。

資料入力フォームの下部にはプレビューが表示されます。

また、左側には節のタイトルが表示されます。

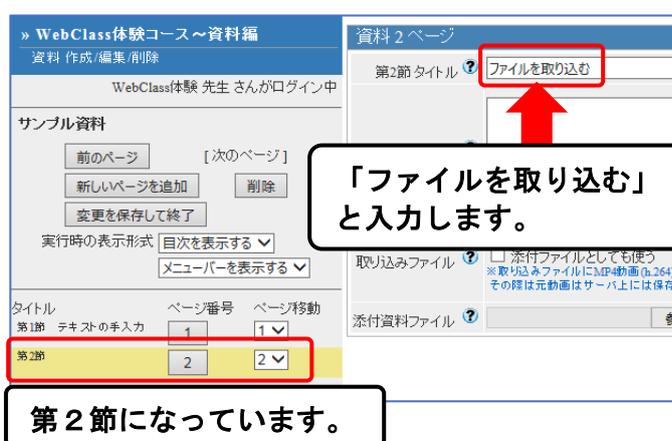
次のページを作成しましょう。

左上の「新しいページを追加」ボタンをクリックします。



先ほどと同様の入力欄が表示されます。

「第2節タイトル」の入力欄に、「ファイルを取り込む」と入力します。



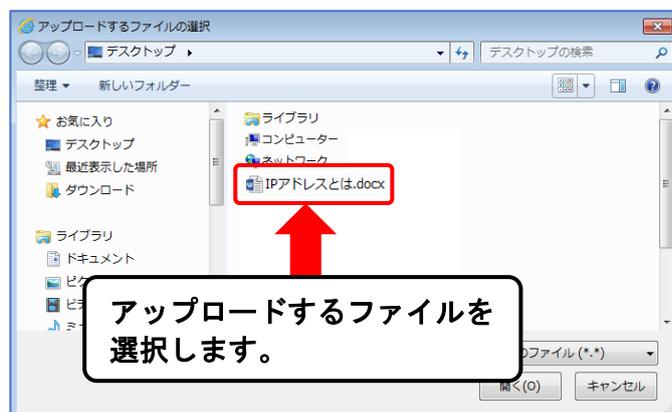
第2節は Word で作成したファイルを取り込みます。

「取り込みファイル」の「参照…」ボタンをクリックします。



別ウィンドウで「アップロードするファイルの選択」画面が表示されます。

アップロードするファイル（お手持ちのファイル）を選択します。



[ファイル名 (N) : ] の欄に選択したファイル名が表示されます。

ファイル名を確認したら「開く」ボタンをクリックします。



「開く」をクリックします。

[取り込みファイル] の入力欄にファイル名が表示されます。

第2節の入力は終了です。

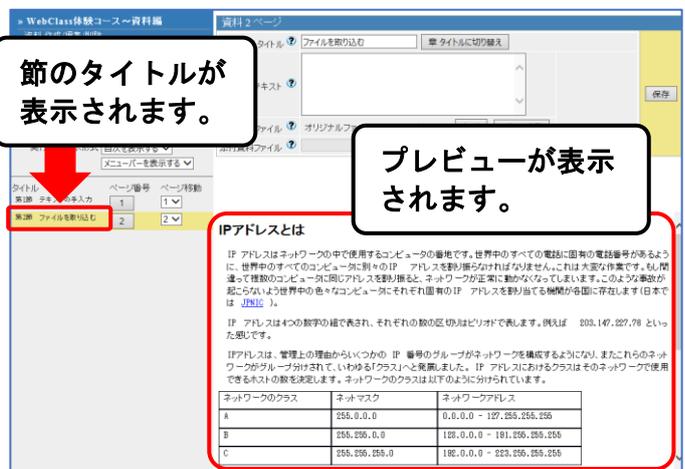
「保存」ボタンをクリックします。



「保存」をクリックします。

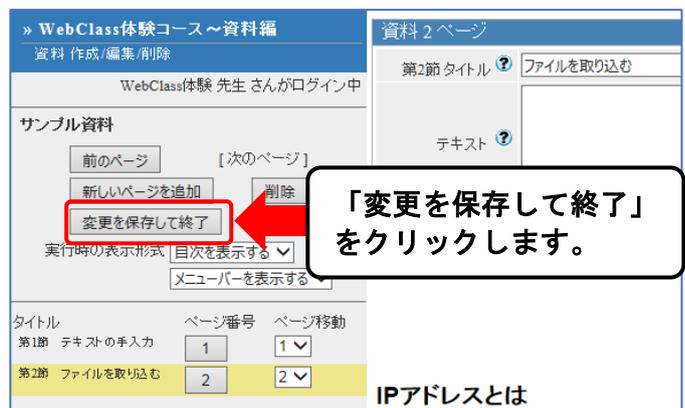
資料入力欄の下部にプレビューが表示されます。

また、左側には節のタイトルが表示されます。



以上で資料の作成は終了です。

画面左側の「変更を保存して終了」ボタンをクリックします。



作成を終了すると“サンプル資料”の管理画面が表示されます。

この画面では、タブを切り替えることで学生の利用状況の確認や、作成した教材の編集を行うことができます。

画面左上の「WebClass 体験コース～資料編」をクリックして教材一覧画面に戻ります。



教材一覧に“サンプル資料”が追加されていることを確認します。

右上の「ログアウト」をクリックし、先生用の画面からログアウトします。



「このウィンドウを閉じる」をクリックし、WebClass を終了します。

